

2020年8月 地域自然情報研究会（オンライン）

急速な社会情勢の変化に対する公園管理のあり方 ～都立桜ヶ丘公園等での取り組み～

金子 是久 氏 （元桜ヶ丘公園サービスセンター長）

近年、日本の社会情勢は、人口減少・少子高齢化、IOT・AI・フィンテック等の第4次産業革命、5G（五世代移動通信システム）の推進等の影響を受けて急速に変化しつつあり、社会全体が従来の方法では通用しない時代を迎えようとしています。これは、私が勤務していた公園管理の仕事も同様であります。特に2006年の指定管理者制度の導入以降、民間企業が公園管理事業に参入し、様々な新しい取り組みにチャレンジしながらシェアを着実に伸ばしている中、私は、従来の公園管理に対する考え方や方法では、近い将来、運営を継続することが難しくなると考え、その対応策として、企画、運営及び技術面におけるレベルアップを図ることに力を入れてきました。

今回の講演では、私が公益財団法人東京都公園協会の職員として公園センター長の任務期間中に計画及び実施した主な取り組み（①GISを用いた効率的な情報管理、②専門学校生による実践型教育実習、③近隣機関との地域連携の強化等）や民間企業等の先進的な公園管理の事例を紹介するとともに、今後の社会情勢変化に対応した公園管理のあり方について都民の立場からお話し致します。

開催日時

2020年8月15日（土）13:30～15:30

参加費

無料

会場

Zoomミーティング

お申し込み・お問い合わせ

当NPOのホームページ（下記）よりお申し込み下さい。

<http://www.geo-eco.net/>

NPO法人 地域自然情報ネットワーク 事務局
(gcnken@gmail.com 担当：梶並)

地域自然情報研究会とは？

当NPOにて2006年から、年3～4回のペースで開催している研究会で、地生態学・景観生態学などにかかわる調査や研究、GIS情報整備や公開にかかわることなど、幅広い分野の方から話題を提供いただいています。意見や質問が飛び交う中から、新たな発想が生まれる場とするために、分野に限らず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

なお本研究会では、皆様の話題提供も、随時、受け付けています。ご興味のある方は是非ともご連絡下さい。

 NPO法人
地域自然情報ネットワーク
The Geoeological Conservation Network

**NPO法人地域自然情報ネットワーク(GCN)は
地生態学の視点から自然環境の保全を提案します**

なお、GCNにつきましては、当会ホームページをご覧下さい。
<http://www.geo-eco.net/index.html>